

脱原発の意見を投稿して 日本のこれからのエネルギー政策に、私たちの意見を反映させましょう

2012年7月16日
原発を考える会・玉川学園
山本 愷やすし

政府は、国家戦略室ホームページ上で、『「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するご意見の募集（パブリックコメント）』として、国民の意見を募集しています。

募集期限は8月（来月）12日です。

この機会に、ぜひ、私たちの**脱原発の意見**を投稿しましょう。

私は、先日のNHKスペシャル「激論！ 日本のエネルギー」（NHK総合テレビ、2012年7月14日（土）午後9時）で、このことを知りました。15日に行われた原発を考える会のミーティングに諮って、脱原発の意見をお持ちの多くの方々へ投稿することを呼びかけることになりました。

国家戦略室は、エネルギー政策について、2030年時点の原発依存度を基準に3つのシナリオを用意して、どれを選択するか意見を求めています。

ゼロシナリオ（2030年時点で、原発を0%、再生可能エネルギーを35%、火力を65%にする）

15シナリオ（2030年時点で、原発を15%、再生可能エネルギーを30%、火力を55%にする）

20～25シナリオ（2030年時点で、原発を20～25%、再生可能エネルギーを30%～25%、火力を50%にする）

直ちに脱原発してもらいたいくらいの思いを持っている私たちからすると、ゼロシナリオでも手ぬるいと思います。しかし、何の声も上げないよりはましだと思います。ゼロシナリオを選択した上で、早く脱原発を達成できる建設的な意見を付けるのも良い方法だと思います。

《投稿方法》

- (1) 国家戦略室ホームページ <http://www.npu.go.jp/> に入ります。
- (2) トップページ右端にある「エネルギー・環境の国民的議論」という**絵をクリック**します。（**〇〇をクリックするという操作は、ポインタを〇〇の上に置いてマウスの左ボタンを1回押すことです**）
- (3) はなそう” エネルギーと環境のみらい” というページが開きます。
（このページの上部にある横一列の目次欄で、「3つのシナリオ」のボタンをクリックすることによって、その内容を調べることもできます）
このページの右下にある「パブリックコメント」のボタンをクリックします。
- (4) 『「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する 御意見の募集（パブリックコメ

ント) について』というページが開きます。

このページの1ページ目の下の方にある項目「(1) HP 入力の場合」の中にある下線が付けられていて青字の短文、[ご意見の入力は、こちら](#)をクリックします。

- (5) 『「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するご意見の募集（パブリックコメント）』という入力ページが開きます。**1 内容入力、2 確認、3 完了**の三ステップを踏んで投稿が完了します。内容入力は、個人／法人等、氏名、住所、職業、年齢、性別、電話番号、メールアドレス、ご意見の概要（100字以内）、ご意見及びその理由（2500字以内）となっています。

昨日（7月15日(日)）夜のテレビニュースが、仙台市で行われた意見聴取会で、**20～25**シナリオに賛成意見の人の中に東北電力の社員がまぎれ込んでいたと報じていました。このように、電力会社が動員する人たちによって、日本のエネルギー政策が左右されかねません。

私たちは、多くの脱原発意見を投稿することによって、このような不条理に対抗しようではありませんか。